

FPC6からFAirCAMへの 移行手順書



株式会社深川製作所
2022年6月13日

注意

この手順書は『FPC6からFAirCAMへ移行』するための手順書です。
この手順書に記載されている作業を行う前に、「FAirCAM」をインストールし、
ログインを完了させ、「FAirCAM」を起動することが出来る状態で始めてください。

- 1) データ移行のための準備
- 2) DB更新作業
- 3) 設定の確認

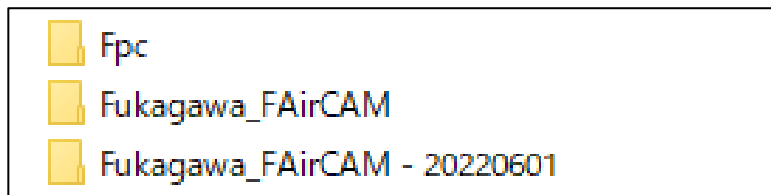
1) データ移行のための準備

①現在起動中の、アプリケーションを全て終了して下さい。

②データ移行作業開始前に、「Fukagawa_FAirCAM」フォルダのバックアップを作ります。

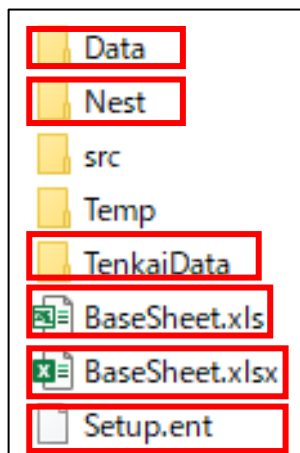
PC→Windows (C:) →Fukagawa_FAirCAMをコピーし、同じ並びに貼り付けてください。

コピーしたフォルダの名前は作業を行った日付に変更して下さい。 例:Fukagawa_FAirCAM - 20220601



③PC→Windows(C:)→ProgramFiles(x86)→FUKAGAWA→FPC6より、

「Data」,「Nest」,「TenkaiData」,「BaseSheet.xls」,「BaseSheet.xlsx」,「Setup.ent」のコピーをしてください。

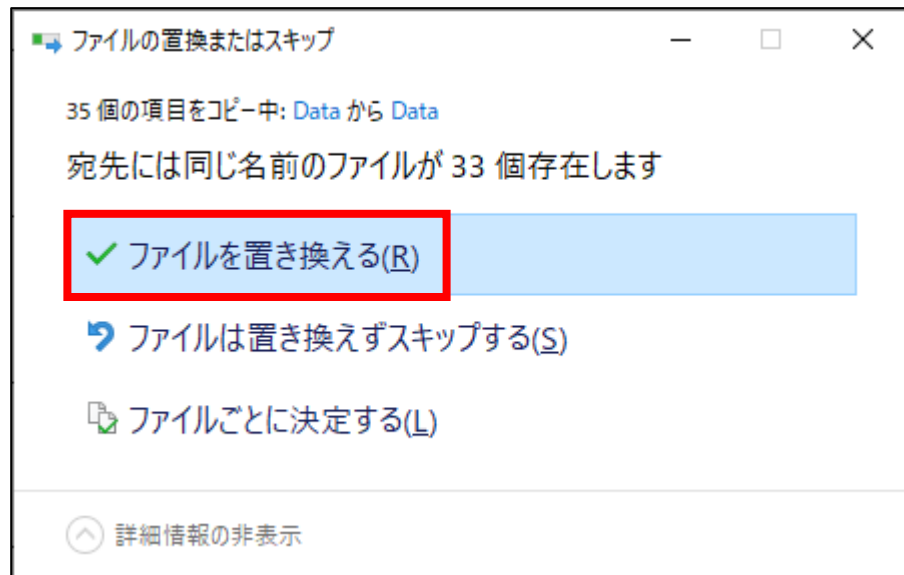


※OSがWindows7のパソコンを使用している方は、

- ・ PC→コンピュータ
 - ・ Windows(C:)→ローカルディスク(C:)
 - ・ ProgramuFiles(x86)→ProgramFiles
- と表記されている場合があります。

1) データ移行のための準備

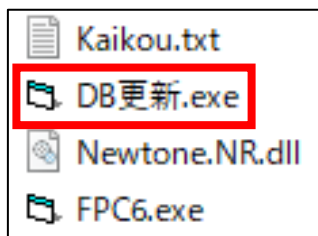
- ④コピー後、PC→Windows (C:)→Fukagawa_FAirCAMへ貼り付けます。同じ名前のファイルが存在する旨の、メッセージが出てきた場合は、「上書きする」もしくは、「ファイルを置き換える」を選択してください。



※保存してあるデータの容量が大きいと、完了するまで時間がかかる場合があります。
完了するまで、しばらくお待ちください。

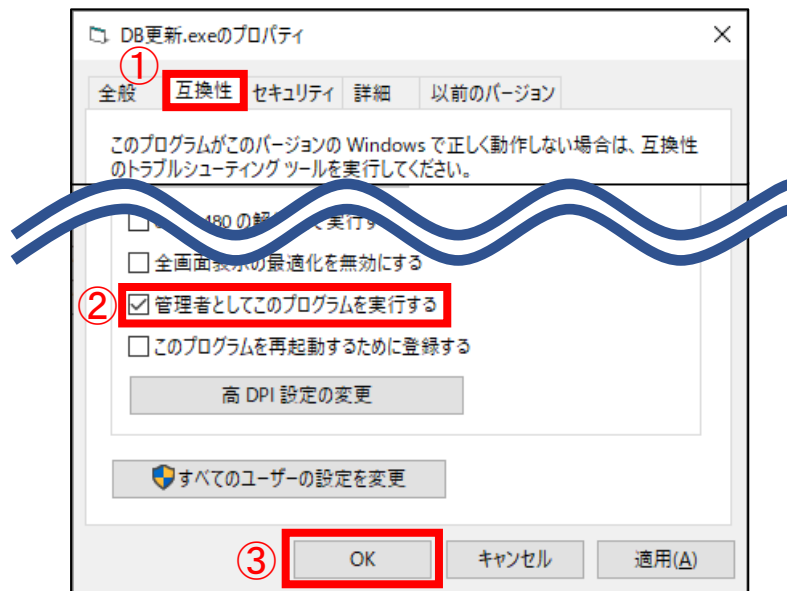
1) データ移行のための準備

⑤「DB更新」のプロパティを開きます。



←「DB更新」の上にマウスカursorを合わせ、右クリックし、
「プロパティ」を左クリックします

⑥「互換性」のタブを開き、「管理者としてこのプログラムを実行する」にチェックマークを入れます。
その後、「OK」を押して画面を閉じます。

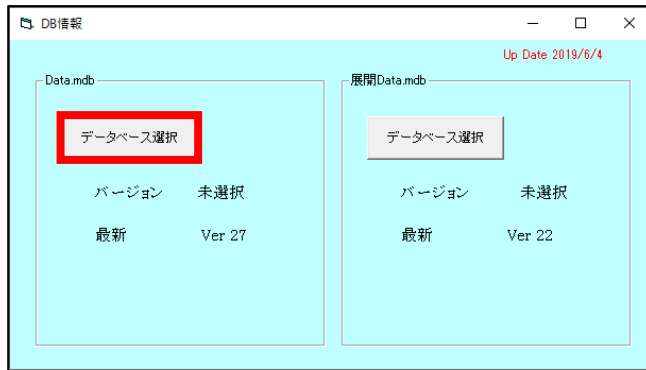


※「管理者としてこのプログラムを実行する」にチェックが入っている場合は、
「キャンセル」にて閉じて下さい。

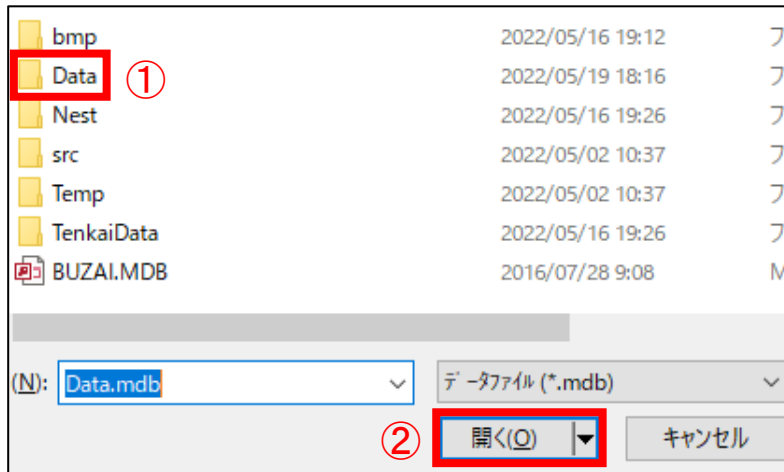
2) DB更新作業

⑦「DB更新」を起動します。

⑧起動後、左側の「データベース選択」を左クリックします。

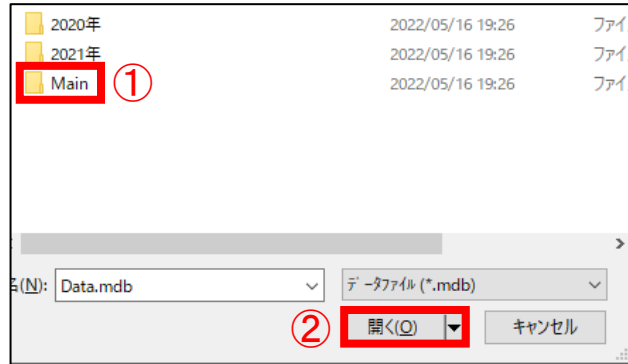


⑨次に表示された画面で、「Data」を左クリックし、「開く」のボタンを左クリックします。

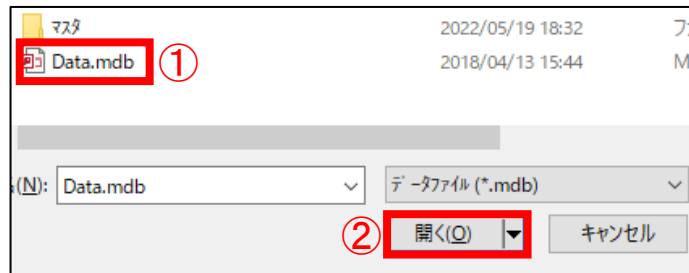


2) DB更新作業

⑩「Main」を左クリックし、「開く」を左クリックします。



⑪「Data.mdb」を左クリックし、「開く」を左クリックします。

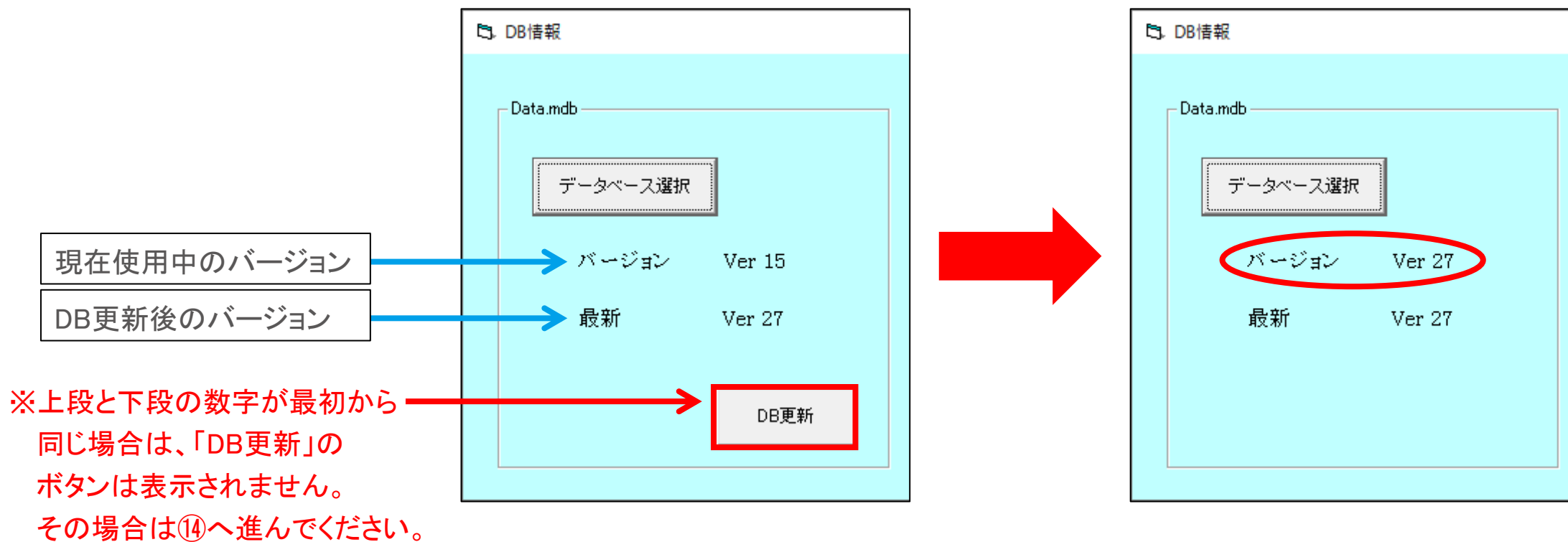


← 拡張子が表示されていない場合は、
「Data」と表示されます。

2) DB更新作業

⑫「バージョン」と「最新」の数字が異なっている場合は、「DB更新」のボタンが表示されます。

「DB更新」を左クリックしてください。上段と下段の数字が合っていれば、正しく更新されています。

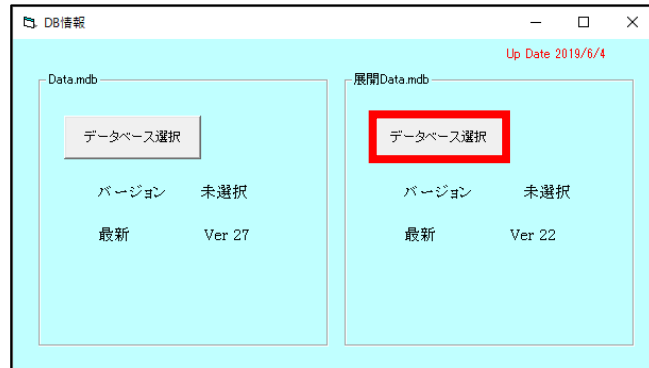


⑬『手順⑩』の画面にて、「Main」以外にフォルダが存在していれば、『手順⑩～⑫』と同様に「DB更新」をしてください。

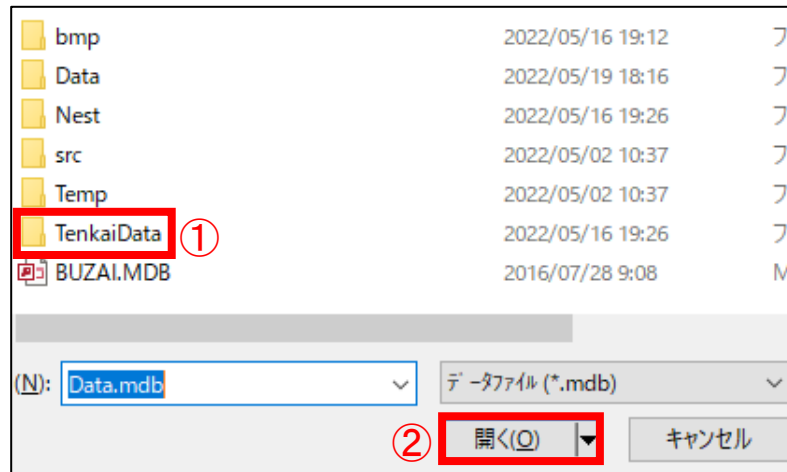
「Main」以外にフォルダが存在しない場合は不要です。

2) DB更新作業

⑭右側の「データベース選択」を左クリックします。

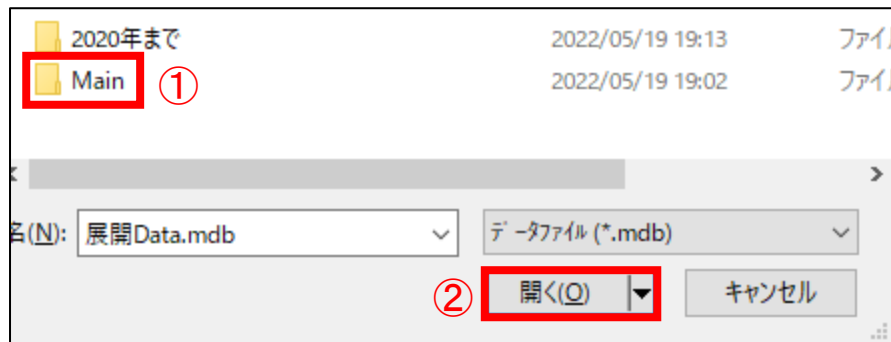


⑮「TenkaiData」を左クリックし、「開く」のボタンを左クリックします。

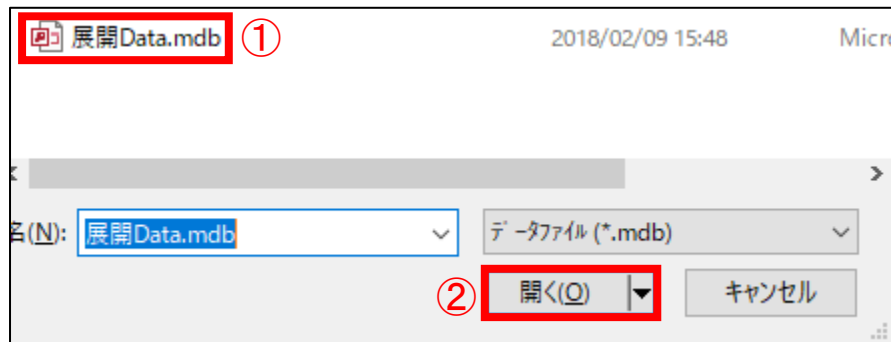


2) DB更新作業

⑩「Main」を左クリックし、「開く」を左クリックします。



⑪「展開Data.mdb」を左クリックし、「開く」を左クリックします。

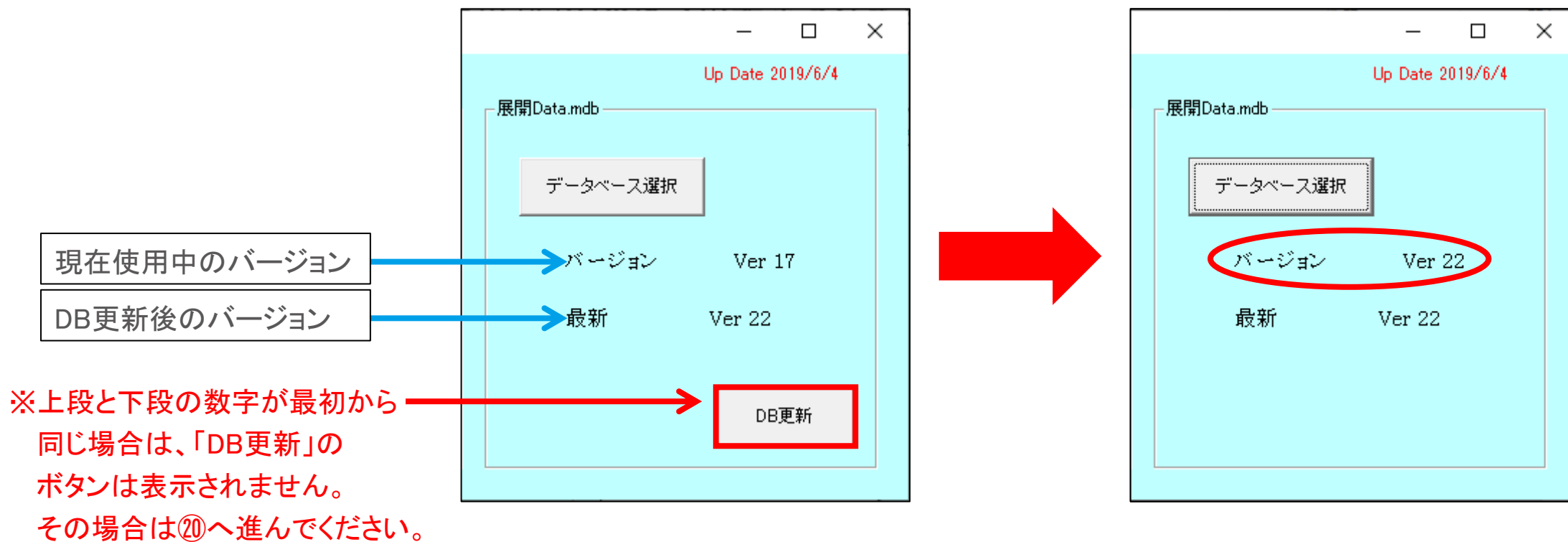


← 拡張子が表示されていない場合は、
「展開Data」と表示されます。

2) DB更新作業

⑱「バージョン」と「最新」の数字が異なっている場合は、「DB更新」のボタンが表示されます。

「DB更新」を左クリックしてください。上段と下段の数字が合っていれば、正しく更新されています。

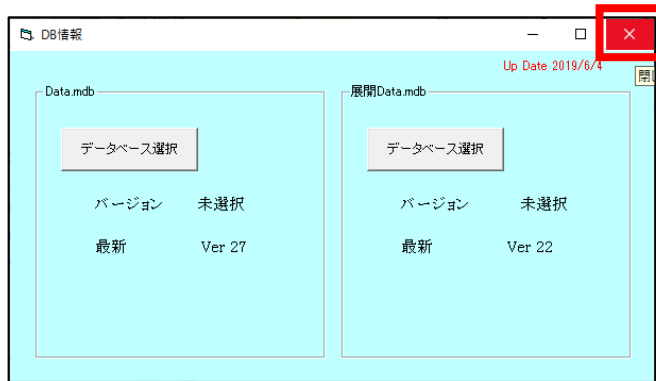


⑲『手順⑬』の画面にて、「Main」以外にフォルダが存在していれば、『手順⑬～⑱』と同様に「DB更新」をしてください。

「Main」以外にフォルダが存在しない場合は不要です。

2) DB更新作業

②0 右上の「×ボタン」を左クリックし、画面を終了して下さい。



②1 DB更新の作業は終了です。デスクトップ上の「FAirCAM」のショートカットをダブルクリックし、起動します。



3) 設定の確認

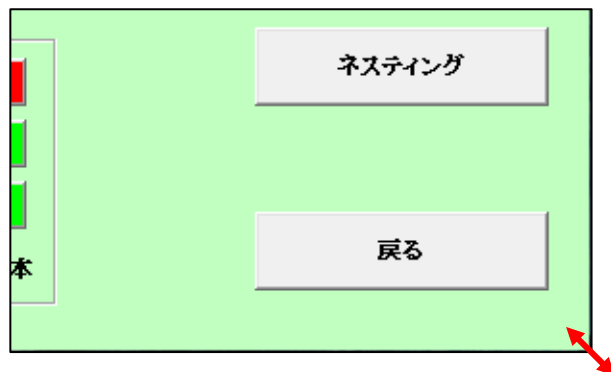
- ②②「新規物件」より、任意の現場を1つ作成します(現場名「なし」でも可)。
その後、「プラズマ転送(展開・ネスティングへ)」を左クリックします。

The screenshot displays a software interface with a dark background and a blue sky pattern. The interface is organized into several sections:

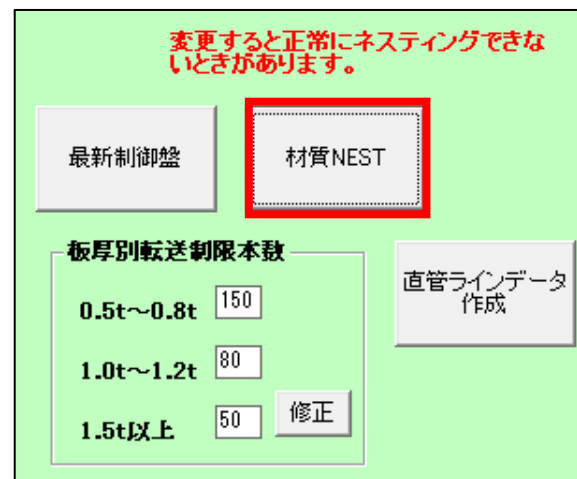
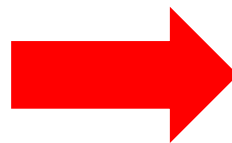
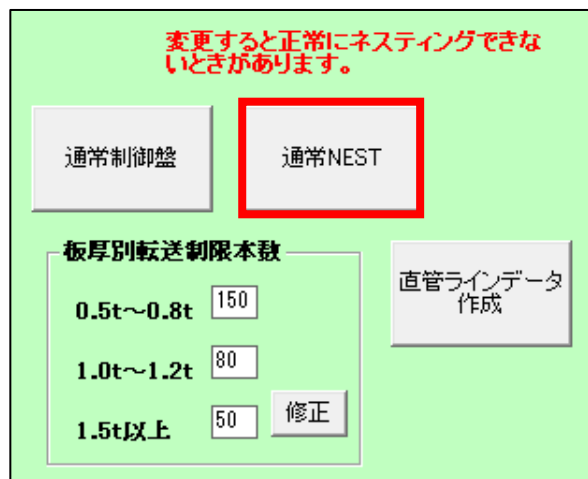
- 現場名 (Site Name):** A text field containing '川越工場' (Kawaguchi Factory).
- 仕様・Data (Specification/Data):** A text field containing 'Main'.
- 展開設定 (Expansion Setting):** A text field containing 'Main'.
- Buttons:** A grid of blue buttons with white text. The button 'プラズマ転送(展開・ネスティングへ)' (Plasma Transfer to Expansion/Nesting) is highlighted with a red border. Other buttons include '新規物件' (New Object), '既存物件' (Existing Object), 'ダクト 入力' (Duct Input), 'ブロック角 入力' (Block Angle Input), '副資材入力' (Sub-material Input), 'データ関連' (Data Related), 'CADLink', 'ダクト仕様設定' (Duct Specification Setting), 'らくらくさん転送' (Rakurakusan Transfer), '帳票作成(単品図・各リスト等)' (Form Creation (Single Item Diagram, Various Lists, etc.)), '既存物件クリア' (Existing Object Clear), 'DXF NEST', '物件仕様修正' (Object Specification Correction), and '展開切断設定' (Expansion Cutting Setting).
- 終了 (End):** A large blue button at the bottom left.

3) 設定の確認

②③表示された画面の「右下の角」にマウスカーソルを合わせます。

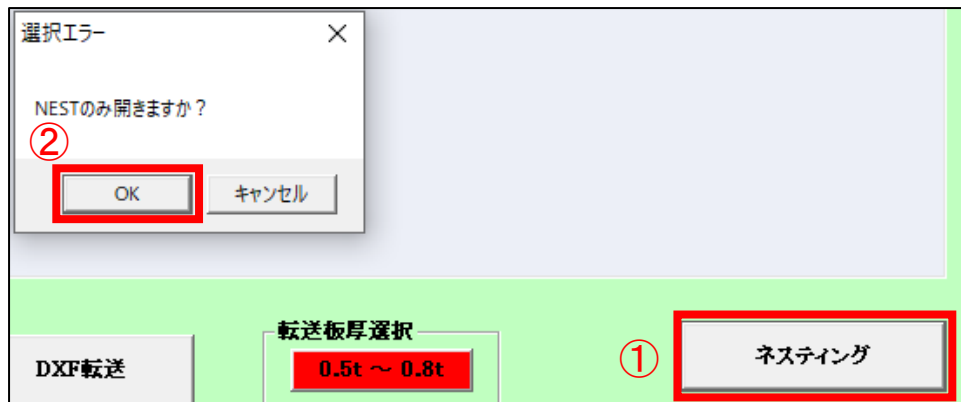


②④左クリックを押しながら、マウスを右下に移動させ、画面の枠を広げます。右下にボタンが表示されます。
「通常Nest」と表示されている場合は、左クリックし、「材質Nest」へ変更して下さい。

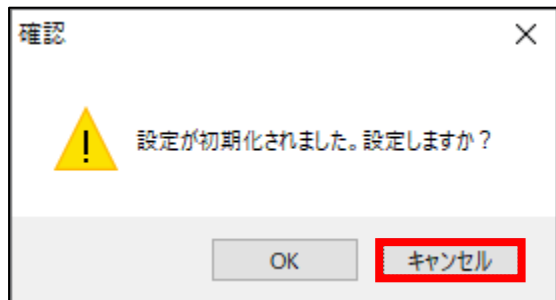


3) 設定の確認

②⑤「ネスティング」を左クリックし、『NEST』のみを開きますか？というメッセージが表示されたら、「OK」を左クリックします。



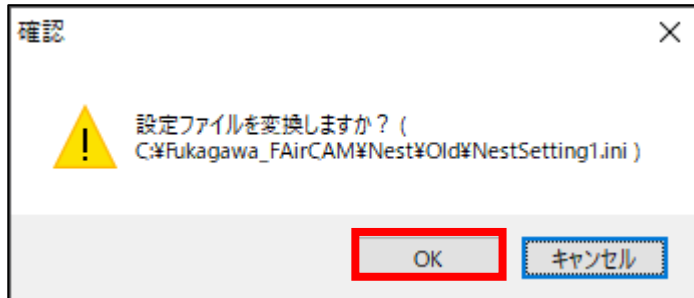
②⑥『設定が初期化されました。設定しますか？』というメッセージが表示されたら、「キャンセル」を左クリックします。



※メッセージが表示されない場合があります。その場合は、②⑦へ進んでください。

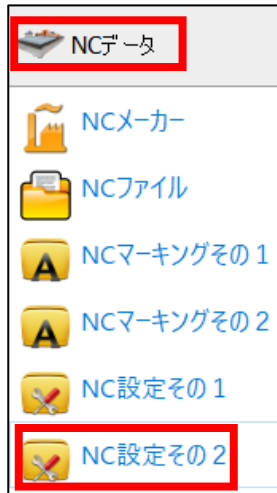
3) 設定の確認

- ②⑦ネスティングの画面が表示された後に、『設定ファイルを変換しますか？』というメッセージが表示されたら、「OK」を左クリックします



※メッセージが表示されない場合があります。その場合は、②⑧へ進んでください。

- ②⑧『設定ファイルを変換しました』というメッセージが表示されたら、「OK」を左クリックします。キーボードの「F10」のファンクションキーを押します。表示された「機械設定」の「NCデータ」を左クリックし、「NC設定その2」を左クリックします。



3) 設定の確認

②⑨「NC設定その2」の「NCデータ番号の付け方」と「別材質のNCデータの処理方法」を確認します。

プラズマ/レーザー切断機の型式によって、設定が異なります。切断機の制御盤の画面を確認し、下記を参照してください。

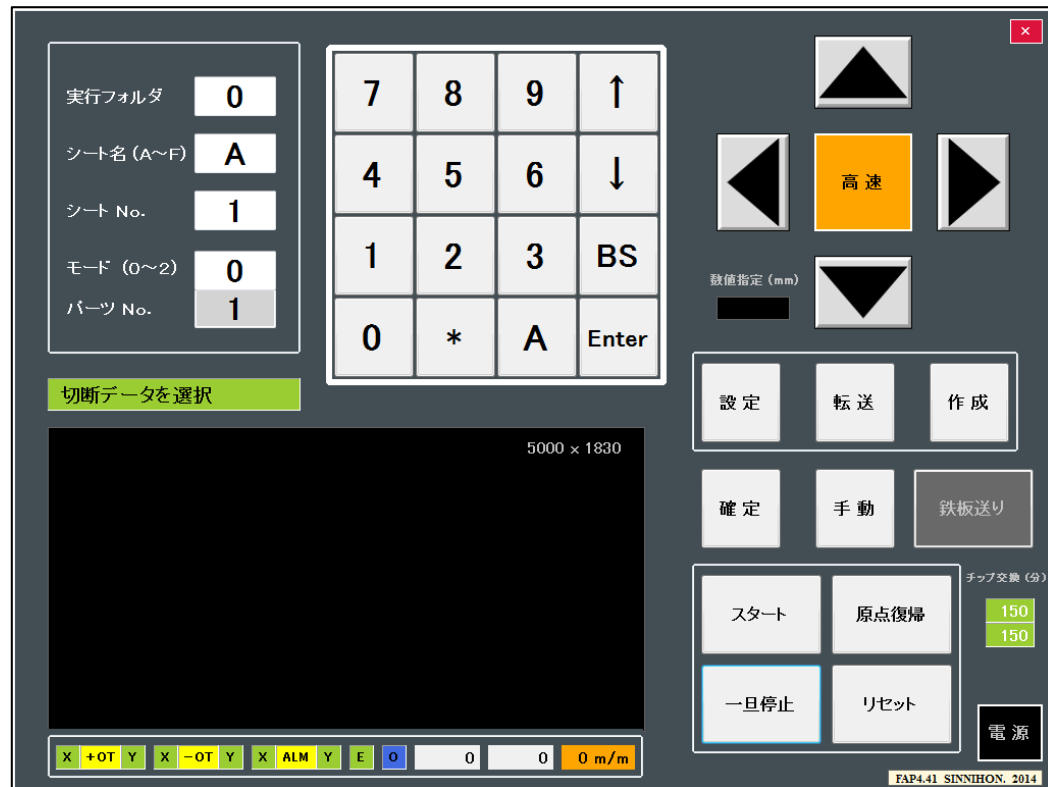
パターンA



NCデータ番号の付け方	別材質のNCデータの処理方法
<input type="radio"/> 通常	<input checked="" type="radio"/> 同じフォルダーでNC番号更新
<input checked="" type="radio"/> フォルダーごとに、リセット	<input type="radio"/> 異なるフォルダーにする

3) 設定の確認

パターンB



NCデータ番号の付け方	別材質のNCデータの処理方法
<input type="radio"/> 通常	<input type="radio"/> 同じフォルダーでNC番号更新
<input checked="" type="radio"/> フォルダごと、リセット	<input checked="" type="radio"/> 異なるフォルダーにする

3) 設定の確認

パターンC

FAP SYSTEM

切断データ選択

実行フォルダ: 1
シート名(A~F): A
シートNo.: 1
モード: 0
パーツNo.: 1

7 8 9 ↑
4 5 6 ↓
1 2 3 BS
0 ↩

↑
← 高速 →
↓

A
転送
作成
確定
CLR
リセット
電源切

ステータス

位置: X軸: 0 mm Y軸: 0 mm 速度: 0.0 m/min

+OT 減速 -OT サーボアラーム

インターロック 原点確定 動作中 非常停止

手動 設定
原点復帰 鉄板送り
スタート 停止



NCデータ番号の付け方

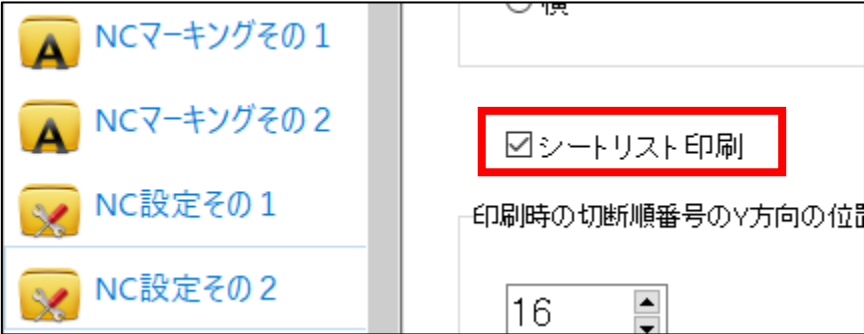
☐ 通常
☒ フォルダごとに、リセット

別材質のNCデータの処理方法

☐ 同じフォルダーでNC番号更新
☒ 異なるフォルダーにする

3) 設定の確認

③⑩ネスティングの画面で、「印刷」のボタンを押した際に『作業指示書』と同時に『㎡リスト』が印刷される場合があります。
不要の場合は、「NC設定その2」の「シートリスト印刷」のチェックマークを外してください。



㎡リストの例

㎡リスト						出力日 2022/05/20			
現場名 なし									
フォルダー番号	シート名	材質	板厚	X	Y	シート㎡	矩形㎡	部品㎡	切断長m (最終切除く)
1	B1	亜鉛	0.6	1808	1098	1.99	1.93	1.92	12.28
	小 計					1.99	1.93	1.92	12.28
	合 計					1.99	1.93	1.92	12.28

3) 設定の確認

③①最後に、画面右下の「OK」のボタンを左クリックします。



③②以上でデータ移行作業は終了です。実際に「FAirCAM」を使用し、切断データを作成後、切断機の制御盤にて「データを正しく表示することが出来るか、正常に切断することが出来るか」を必ずご確認ください。